



すぎなみ

# 教育報

第181号  
平成18年6月30日  
発行 杉並区教育委員会  
杉並区阿佐谷南1-15-1  
☎3312-2111 FAX 5307-0692  
教育委員会ホームページ  
<http://www.kyouiku.city.suginami.tokyo.jp/>  
区公式ホームページ  
<http://www.city.suginami.tokyo.jp/>

25名の第1期生を迎え

## 杉並師範館がスタートしました!

気高い精神と卓越した指導力を兼ね備え、地域により密着した教師を独自養成するために、杉並師範館が昨年7月に設立されました。4月8日、25名の第1期生を迎え入塾式が開催され、師範館がいよいよ本格的にスタートしました。4月15日には、第1回目の講義として、総合医療機器メーカー・テルモ株式会社の和地孝・代表取締役会長による「人の心に火をつける」人を大切に人動かす」と題した講演があり、その後、活発な議論が交わされました。塾生達は、土・日曜に講義・演習を受け、また特別教育実習で教育現場に入り、頑張っています。卒業生は、教育委員会による選考を経て、平成19年度に杉並区の小学校教員として採用される予定です。皆様の温かいご支援をお願いいたします。



### 杉並師範館のカリキュラム

#### 【講義】第1土曜

教育界のみならず、経済界をはじめ多方面からの講師を招き、教師として備えるべき広い視野と豊かな社会性・人間性を磨く。

#### 【日曜勉強会】第2、第3日曜

師範館役員等による特別講義。

#### 【演習】

- 第1土曜：講義で学んだことを、教官を交えて議論し、理解を深める。
- 第2土曜：地域の文化・歴史などを知る。
- 第3土曜：学習意欲を喚起する指導技法を学び、実践力を高める。
- 第4土曜：指導教官を中心としたゼミナール授業。

#### 【特別教育実習】5～6月（前期）9～10月（後期）

区立の小学校で、年間30日以上実施。

#### 【合宿・体験】夏季休業期間等

教職員研修所での合宿や区役所・企業等での就業体験、社会奉仕活動等。

### これまでの主な授業

#### 4月

- 【講義】講師：和地 孝（テルモ株代表取締役会長）
- 【演習】講師：井出 隆安（教育長）
- 【演習】講師：有田 和正（教材・授業開発研究所代表）

#### 5月

- 【講義】講師：伊藤 正裕（株ヤッパ代表取締役社長）
- 【演習】講師：山田 宏（理事長）
- 【特別教育実習】前期

#### 6月

- 【演習】講師：義家 弘介（横浜市教育委員）
- 【日曜勉強会】講師：田口 佳史（塾長補佐）
- 【特別教育実習】前期

19年度の入塾生募集については、決まり次第「広報すぎなみ」、杉並師範館ホームページ、教育委員会ホームページ等でお知らせします。

問合せ先：杉並師範館事務局 ☎ 03(3311)2900

## 教育長就任にあたって

教育長 井出 隆安

4月1日付で杉並区教育委員会教育長を拝命し、三ヶ月が経ちました。この間、幼稚園・小学校・中学校を訪問して、子どもたちの様子や施設・設備の状態、学校・園の課題等について伺い、理解に努めてまいりました。授業で交わされる生き生きとしたやり取りに接し、胸が熱くなることも度々で、杉並区の教育に確かな手応えを感じています。

しかし、一方で、学ぶ意欲の低下や基本的な生活習慣の未確立など、日本の子どもに見られる問題状況は杉並区においても無縁ではなく、子ども一人一人の多様な資質・能力を最大限に伸ばし、自立を支え、社会の形成者として育てていく上で、義務教育の重大さを改めて強く意識しました。

杉並区では、すべての施策を「人づくり」という視点から見直し、「人が育ち、人が活きる杉並区」を将来像に掲げ、区民の力を結集して全体で取り組む必要があるという考えから、その大きな柱の一つに「地域ぐるみで教育立区」を据えました。

杉並区教育ビジョンはこうした考えに呼応して策定されたもので、「未来を拓く人を育てる教育の推進」、「自分たちで自分たちの町をつくる人々の力の育成」をめざして、学校と地域が協働して取り組もうというものです。

私は、常々、「いいまち（コミュニティ）は、いい学校を育てる」と考えてきました。それは、「いい学校のあるところに、いいまちができる」ともいえるでしょう。安心して子育てのできるまち、心豊かに暮らせるまちをつくるために、学校と地域に寄せられる期待は非常に大きいものがあります。子どもたちの豊かな未来のために、「人が育ち、人が活きる杉並区」めざして教育改革への取組を推進してまいります。



三谷小学校で児童と給食

**教育長の略歴**  
昭和四十五年信州大学教育学部卒業。高井戸第二小、杉並第五小教諭を経て、馬橋小教頭、久我山小校長などを務める。東京都教育庁指導部長を経て、平成十八年四月、杉並区教育委員会教育長となる。

●知る● 銭湯の番台に座ってみたい? 平成18年度特別展「杉並のお風呂屋さん」郷土博物館の展示室に区内で実際に使われていた番台を設置、脱衣場などを再現します。あなたも番台に座って、いつもと違う目線で、社会や時代の変化を映す身近な銭湯について考えてみませんか。開催期間：7月23日(日)～11月26日(日)午前9時～午後5時(入館は午後4時半まで)休館日：毎週月・第3木(祝日にあたった場合は翌日)問合せ先：郷土博物館(大宮1-20-8) ☎ 3317-0841

済美教育センター

小学校スクールカウンセラー事業

区立小学校44校に、週1回(半日または1日)スクールカウンセラーを派遣しています。半日の派遣は、午前派遣する学校と午後派遣する学校があります。1日の派遣は、8時30分から17時15分までです。年間の派遣回数は34回の予定ですが、必要な場合は、調整いたします。

児童、教職員、保護者への相談・支援
学級観察・校内委員会への協力
特別支援教育に関わる方々との連携
児童理解のための研修や講演などの講師

ご相談は、学校またはスクールカウンセラーまでお気軽にご相談ください。

お子さんの悩みや心配などのご相談は

来所相談 受付：午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)
杉並区のお子さんの悩みや心配などについて、保護者、本人及び関係者のご相談をお受けしています。
教育・心理の専門相談員が対応します。
電話(☎5378-0961)で申込みを付けて、ご来所の日時を調整します。

電話相談 受付：午前9時～午後4時(土・日・祝日・年末年始を除く)
匿名で電話による相談ができます。 ☎3317-1190



問合せ先 学務課

楽しく食べて心とからだを育むすぎなみの子
大人になっても健康で楽しく暮らせるすぎなみ

毎月19日は「食育の日」

杉並区は、食育を推進しています

食は、子どもたちが豊かな人間性を育み、健康な生活を実践できる人を育てるうえで礎となります。杉並区は、食育を知育、徳育及び体育の基礎と位置付けて、食育を推進しています。

朝ごはんを食べなかったり、栄養が偏って肥満になったり、やせすぎているりと食をめぐる問題が生じています。子どもたちがバランスのとれた豊かな食生活を送るために、学校をはじめ、家庭や地域でも食について考え実践していくために、次のような考え方のもとに、食育に取り組んでいきます。

食育は、「なにを」「どれだけ」食べるかということとともに、「いつ」「どこで」「誰と」「どのように」食べるかという、人との関わりにも視点を置いて推進します。
学校では、生きた教材である給食をはじめ、さまざまな教科や活動におい

て食育に取り組みます。毎月19日は「食育の日」、食育推進の主役である家庭や地域とともに取り組みを進めます。
NPOや企業などの民間活力も活かしながら地域ぐるみで食育を推進します。

区では、子どもが生まれる前の妊娠期から思春期までの成長に合わせて食育を推進します。食に興味・関心をもち、食や食生活の知識を得て、からだにより食べ物をバランスよく選べる、毎日朝食を食べる子どもを育てることをめざします。

親子で食育、家族で食育をめざして、学校での食育の公開授業や地域での食育講座などに参加してみたいかがでしょうか。



児童一人ひとりの体力の向上をめざして
体育の授業でラグビーに挑戦 杉並第一小

「体力向上に向けて、体育科の授業で運動量を増やしたい」との高田校長の呼びかけで、杉並第一小学校では、5月から6月にかけて上井草にあるNPO法人ワセダクラブから2人のゲストティーチャーを招き、4年生から6年生を対象にラグビーの授業を行いました。

ラグビーの授業が初めての4年生は、受身の練習から始まり、ボールを持って走りながら相手をかわす動き、タックルの練習をした後、クラスを二つに分け、児童チーム対ゲストティーチャーのミニゲームを2試合行いました。

初めのうちはタックルするのも遠慮がちでしたが、「思いつきやって」「頭からつっこまないように」などの指導に、子供たちはどんどん集中していきました。ミニゲームでチームの仲間がトライを決めると、応援の子供たちも担任の先生も大きな歓声を上げ、喜んでいました。2回目の授業では、児童同士で試合を行い、今後4・5年生は3時間、6年生は4時間のラグビー授業を予定しています。



高田校長は「ラグビーはどんな体つきの人でも、それぞれに最適なポジションがあり、誰でも楽しめるスポーツ。今後の授業でももっと取り入れていきたい。このほかにも、児童が外部の専門家に接する機会を設けたいですね。」と話していました。

18年度第2回 体力づくり教室
開催のお知らせ

昨年度全小・中学校で実施した体力調査の結果から、杉並区の児童・生徒について「運動する子・しない子の2極化」「運動能力が十分身につけていない子の増加」等の問題が明らかになりました。

このような現状を踏まえ、教育委員会では児童・生徒の体力向上を図るため、体力づくり教室を開催します。

(日 時)平成18年9月9日(土)午前10時から正午まで
(場 所)杉並第七小学校校庭【雨天時：体育館】
(対 象)小学校4年生～6年生
(内 容)小学生にも楽しめるアメリカンフットボール
(申込み)7月中旬に小学校から申込用紙付きのお知らせのプリントが配布されます。また、8月上旬、区公式ホームページでもお知らせする予定です。
(問合せ)済美教育センター ☎3311-0021

平成17年度杉並区立小中学校学力等調査の結果(速報)をお知らせします

17年度に区立小中学校の児童・生徒を対象に実施した学力調査及び意識・実態調査の結果について、その概要をお知らせします。詳細な分析や改善策等については、現在済美教育センターや各学校で検討を行っています。なお、調査結果報告書の全文は、7月に区公式ホームページで公表します。

<対象> 小学校：3年生～6年生 約11,360名 中学校：1年生～3年生 約6,040名

1 学力調査(達成率)の結果概要(表1・表2)

(1) 総論

国語は、小・中学校ともに、文章をまとめる設問で無回答や不備が目立ち、「書く力」が課題となっています。算数・数学は、「関心・意欲・態度」「数学的な考え方」で到達度の最高と最低との差が大きく、また、英語では英作文や英文で答える「表現の能力」の設問で無回答が多く、課題が見てとれます。これらは、文部科学省の教育課程調査や国際学力調査においても、全国的な児童・生徒の学力の傾向として指摘されています。

(2) 小学校

国語で74.1%、算数で71.2%の児童が目標を達成しています。国語...話の内容を的確に聞き取り理解する「話す力・聞く力」が80.4%と高い達成率でしたが、目的に応じて自分の考えたことを文章に書く「書く力」の達成率は5割に到達していません。算数...計算のきまりや図形の意味・性質などについての理解をみる「知識・理解」が79.4%と高い達成率でしたが、「算数への関心・意欲・態度」は6割に満たない結果となっています。

(3) 中学校

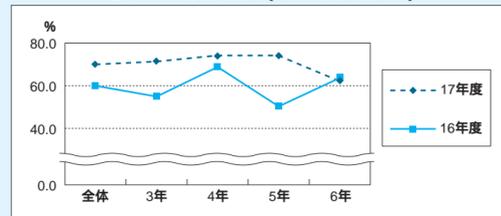
国語で77.6%、数学で65.3%、英語で65.1%の生徒が目標を達成しています。

国語...「話す力・聞く力」の達成率が88.1%と高い達成率となっています。その他「言語についての知識・理解・技能」も77.6%の達成率でしたが、「書く力」については6割に到達していません。数学...「表現・処理」は75.4%の達成率でしたが、「数学への関心・意欲・態度」「知識・理解」「数学的な考え方」は6割に到りませんでした。英語...すべての観点において達成率が6割を超え、中でも「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」が71.8%の達成率となっています。

(4) 16年度との比較

小学校の国語は5年が低く、全体の達成率にも影響しました。算数は6年を除いて16年度を上回っています(図1)。中学校では、英語は1・2年での下回りが大きかったため、全体でも下回りました。国語は、2年の達成率が16年度に比べて大きく上がったため、全体でも16年度を上回りました。数学は、学年により上がり下がりが見られますが、全体では昨年度と同様の結果となっています。

図1 16年度との比較(小学校算数 達成率)



2 意識・実態調査の結果概要(表3)

調査項目は、学習時間、読書冊数、好きな教科・得意な教科、学習意欲等です。平均学習時間は、学年が上がるとともに増加しています。16年度と比べると、平日はどの学年も増加しましたが、休日は中学で減少しました。平均読書冊数は、学年が上がるとともに減少し、この傾向は16年度と変わりません。

表3 平均学習時間と平均読書冊数

Table with columns for school type (小学校, 中学校), grade/year, and metrics for average learning time and average number of books read.



Table 1: 17年度小学校達成率(%) showing achievement rates for various subjects and skills across grades 3, 4, 5, and 6.

表2 17年度中学校達成率(%)

Table 2: 17年度中学校達成率(%) showing achievement rates for various subjects and skills across years 1, 2, and 3.

<用語の解説>
・達成...児童・生徒の到達度が、目標値以上であること
・達成率...その集団で達成した児童・生徒の割合(%)
・到達度...児童・生徒が通過した問題数の割合(%)。平均到達度は、その集団における児童・生徒の到達度を平均した数値
・目標値...学習指導要領の目標・内容の実現状況を評価する基準として設定した「目標とする到達度」であり、目標とする学力が身につけている児童・生徒であれば、これくらいの到達度を得ることができるという基準の値

3 学力向上についての取り組み

総授業時数外に教員の指導のもとに行う朝読書、漢字や計算の学習、授業後の補充的な学習などを行っている学校数は次のとおりです。

- ・小学校 16年度27校、17年度31校
・中学校 16年度8校、17年度14校
このほか、放課後や夏休み期間中の補習、土曜教室の実施、保護者・児童・生徒との面談の実施など、様々な取り組みが行われています。

【問合せ先】
お子さんの通っている学校
または済美教育センター
☎3311-2235へ

0へん知る 夏休みの科学館行事 1

- ①サイエンス・ウィーク(一般公開)：科学実験、科学ビデオ・プラネタリウムの映映等を行います。日時：8月21日(月)～26日(土)(当日先着順)
②ロボット教室(初級コース) レゴブロックで本体を組み立て、パソコンでプログラムを作成し、自律型ロボットを作ります。日時：8月7日(月)～9日(水) 午前9時～正午 午後1時～4時(各回30名・多数の場合は抽選) 対象：パソコンの簡単な操作のできる区内在住・在学の小学3年生以上、中学生 申込み：往復ハガキによる事前申込み(締切：7月20日必着) 申込み・問合せ先：3ページに掲載

0へん知る 夏休みの科学館行事 2

- ③ロボットサッカー体験会：ロボットやプログラムの講習会を行い、ロボットサッカーの模擬試合を体験します。日時：8月22日(火) 午前10時～正午 午後0時半～2時半 午後3時～5時(各回16名 当日先着順) 対象：パソコンの簡単な操作のできる区内在住・在学の小学校3年生以上、中学生 問合せ先：科学館(清水3-3-13) ☎3396-4391



# すぎなみ大人塾

自分を振り返り、社会とのつながりを見つける大人の放課後  
開催しています！

「すぎなみ大人塾」は、学習支援者の助言を得た話し合いを中心とした相互学習と、魅力的なゲスト講師の講義を通じて、《放課後》的に自由な発想を育める大人の学びの場です。

17年度の参加者は、大人塾の中で形になってきた、各人の《杉並をこうしていきたい！》アイデアが実現されるよう、[すぎなみ大人塾連05]を結成しました。現在、「虫・草友の会」の立ち上げ、黒字を目指した自費出版の応援事業、ピンクリボン運動に関する著作の翻訳出版、青年のスローワークの支援などの活動が生まれつつあります。[すぎなみ大人塾連05]は、そうした個々の活動をより充実したものにしていく場として、それぞれが持っている・知っている“資源”を持ち寄り、協力しあう関係を深めるべく運営されています。

18年度「すぎなみ大人塾」は、昨年度同様、昼間と夜間の2コースを用意し、セシオン杉並で好評のスタートを切っています。昼間のコースは金曜午前10時～正午(おおむね月二回)、「すぎなみ暮らし塾～30代からの未来プロデュース」をテーマに、矢郷恵子さん(有毎日の生活研究所)が学習を支援します。夜間のコースは水曜午後7時～9時(おおむね月二回)、「すぎなみソーシャルデザイン塾～杉並をデザインする社会起業家になる」をテーマに、新谷大輔さん(株三井物産戦略研究所)が学習を支援します。小さなお子さんをお預かりする一時保育もあります。

また、両コースとも、多彩なゲスト講師が続々と登場します。PTA活動をきっかけに生まれた本格音楽ユニット[コクーン]、『スローフードな日本』著者 島村菜津氏、大人塾アドバイザーの『宣伝会議』編集長 田中里沙氏など。

ゲスト講師の回だけの気軽な参加から、コースへの継続参加まで、まずはお気軽に下記までお問合せください。プログラム詳細は、教育委員会ホームページの生涯学習内「すぎなみ大人塾」でご覧いただけます。

問合せ：社会教育センター  
☎3317-6621



中学生が参加できる 杉並ユネスコ協会の活動

## ユネスコ教室参加者募集 (7月7日締切り)

7月31日～8月8日福島県・那須甲子少年自然の家にて3泊4日で行われる宿泊を中心としたプログラムで、いろいろな国の中学生と友情を深めます。例年参加者からは、「楽しかった、友だちがたくさんできた、思い出に残る体験だった。」などの声が寄せられています。

【対象】区内在住または在学の中学生 【定員】60名

【費用】20,000円

【日程】開会式：7月31日、事前学習：8月1日(セシオン杉並)  
サマーキャンプ：8月2日～5日(那須甲子少年自然の家)  
閉会式：8月7日(セシオン杉並) JICA訪問：8月8日

【問合せ】社会教育センター ☎3317-6621

## 2006年度中学生クラブメンバーも同時募集

グローバルな視野で発想し、行動できる地球市民をめざして学びあいます。英会話を楽しみながら、外国人の生活や文化、社会を学び、異文化への感受性を育み、世界の人々と友達になりましょう。自国の生活や文化、社会についての理解を深め、自らが発信できることをめざしていきます。

### 2005年度中学生クラブの活動

- 5月 スリランカの話・英会話
- 7月 トルコ大使館の参事官によるトルコの話・英会話
- 10月 アラブ・イスラーム学院訪問・英会話
- 11月 インターナショナルスクール教諭による英語での倫理の授業・英会話
- 1月 パレスチナ大使夫人とスーダン大使館書記官の話・英会話
- 2月 日本文化理解「落語」三遊亭右左喜・英会話

### 申込み方法

年会費4,000円で区内在住・在学の中学生ならいつでもメンバーになれます。開催は、8月を除いた毎月第2土曜の午後2時30分から4時30分、セシオン杉並で。詳細は社会教育センターへ。  
☎3317-6621



## 「歯の衛生に関する作品」の入賞者・作品が決定しました

「歯の衛生に関する作品募集事業」は、杉並区歯科医師会・杉並区学校歯科医会の主催により、「歯の衛生週間(6月4日～10日)」にあわせて毎年実施されています。今年も区立小・中学校の児童・生徒から2,000点を超える多数の作品の応募があり、6月24日に産業商工会館で優秀作品の表彰式が行われました。

### 図画・ポスター入賞者

- 《区長賞》 松ノ木小 3年 松井 悠人
- 《歯科医師会会長賞》 新泉小 6年 長谷 奈月
- 《学校歯科医会長賞》 泉南中 3年 村越 静
- 《金賞》
- 和田小 1年 齋藤 帆南 新泉小 3年 太田 仁
- 高井戸小 4年 小川 陽菜子 桃井第一小 5年 安藤 優
- 阿佐ヶ谷中 2年 榎本 藍 荻窪中 2年 猪鼻 真理
- 《銀賞》11名(小学校8名・中学校3名)
- 《銅賞》15名(小学校14名・中学校1名)

### 作文入賞者

- 《金賞》
- 永福南小 4年 山田 望未
- 《銀賞》1名 《銅賞》1名

### 標語入賞者

- 《金賞》
- 浜田山小 2年 青山 華郁 久我山小 4年 中野 桃子
- 久我山小 4年 山本 拓未 久我山小 5年 千野 怜子
- 永福南小 4年 屋代 透吾 永福南小 6年 設楽 修広
- 天沼中 1年 吉國 夏鈴 向陽中 3年 加藤 大典
- 《銀賞》18名 《銅賞》25名



《区長賞》  
松ノ木小 松井 悠人



《歯科医師会会長賞》  
新泉小 長谷 奈月



《学校歯科医会長賞》  
泉南中 村越 静

## 教育委員会の動き

18年3月～18年5月

### 【教育委員会開催状況】

定例会	4回
臨時会	2回
議案	33件
報告事項	21件

### 【主な案件】

- は審議、は報告事項
- 平成17年度杉並区指定・登録文化財について
- 杉並区教育委員会教育長の任命について
- 「風とみどりの施設づくり」検討委員会報告について
- 学校給食の標準給食費の改定について
- 平成18年度当初の児童・生徒数、学級数について
- 杉並区立荻窪小学校校舎改築検討協議会報告について
- 杉並区立荻窪小学校移転改築工事基本設計について
- 杉並区立杉並第五小学校・若杉小学校統合協議会の設置について
- (仮称)天沼公園内建築物の郷土博物館分館としての活用について

▶ 区役所いつでも電話サービス”をご利用下さい。

年中無休で午前7時から午後11時まで、区役所のサービスや手続き、施設の案内や催しの情報などでわからないことがある時は、お気軽にお問合せ下さい。

【利用方法】電話：#8800または3372-8800 FAX：3372-8810 Eメール：call@8800.city.suginami.tokyo.jp



古紙配合率100%再生紙を使用しています。